

TOSHIBA 東芝HID高天井用器具取扱説明書

保管用

適合機種	HZ-1510(W)
適合ランプ(別売)	ネオアークビーム150W
吊り具(別売)	F-PN2W、F-PN3W、F-CN2W、F-CN3W F-GN2W、F-PNW、Z-1NW (F-PNW組合せ吊り具)
昇降装置(別売)	HUD-22010-200、F-PNW (昇降装置組合せ吊り具)

このたびは東芝HID高天井用器具をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

■お客様へ

この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。素人工事は法で禁じられています。

■工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ

施工上のご注意

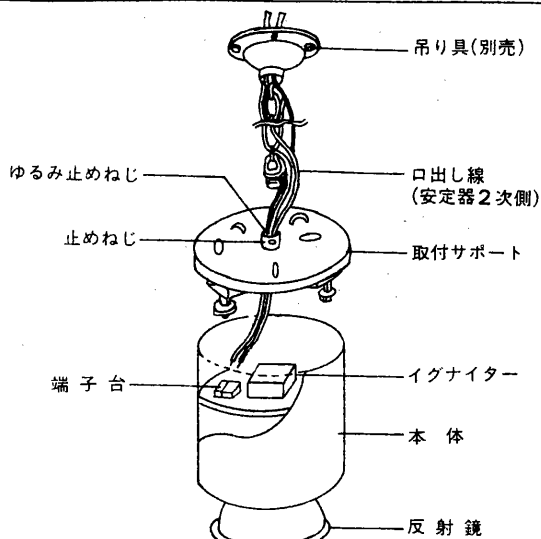
<div>⚠ 警告</div> <div>この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</div>		
<p>器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると器具の落下、感電、火災の原因となります。</p> <p>！ 取り付け</p> <p>電源線接続の際は、本取扱説明書の「器具の取り付け方」に従って行ってください。曲がった電線や、ねじって挿入すると接続が不完全となり、発熱・火災の原因となります。</p> <p>！ 電源線接続</p>	<p>アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合には感電の原因となります。</p> <p>⚡ アース工事</p> <p>器具を改造したり、部品を変更して使用することは絶対におやめください。器具落下、感電、火災の原因となります。</p> <p>🚫 改造</p> <p>器具の取り付けには方向性があります。本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。指定以外の取り付けを行うと、器具落下、感電、火災の原因となります。</p> <p>！ 方向性</p>	<p>この器具は屋内用です。屋外、風が吹く場所、軒下及び湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用できません。器具落下、絶縁不良、感電の原因となります。</p> <p>🚫 使用環境</p> <p>器具との被照面との距離は1m以上離してご使用ください。照射距離が指定よりも近すぎると、被照射物の変質、変色、火災の原因となります。</p> <p>！ 被照射距離</p> <p>器具の取り付けは、重量の耐える所に、器具の取り付けかたに従って行ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災等の原因となります。</p> <p>！ 重量</p>
<div>⚠ 注意</div> <div>この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。</div>		
<p>器具同士は密着させたり、集合させて使用しますと、過熱により器具が変形、変色したり、火災の原因となります。</p> <p>⚠ 器具の密着</p> <p>周囲温度は、5～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。</p> <p>！ 温度</p>	<p>器具(安定器、ランプ)の定格電圧と電源電圧(定格±6%)、使用地域の周波数は、器具の取り付けの際に必ず確認してください。間違えて使用しますとランプ、安定器等の短寿命、火災の原因となります。</p> <p>！ 電源電圧 周波数</p>	

■お客様へ

使用上のご注意

<div>⚠ 警告</div> <div>この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</div>		
<p>ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。</p> <p>！ 電源を切って</p> <p>器具の隙間や放熱穴に金属物などを差し込まないでください。感電や火災などの原因となります。</p> <p>🚫 金属物の差し込み</p>	<p>ランプ交換の際は、必ず本体表示ならびに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合には、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。</p> <p>！ 適合ランプ</p>	<p>ランプや器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。火災の原因となります。</p> <p>🚫 可燃物</p>
<div>⚠ 注意</div> <div>この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。</div>		
<p>点灯および消灯直後(20分)はランプおよび器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。</p> <p>🚫 ランプ高温</p>	<p>器具を水洗いしないでください。感電、故障の原因となります。</p> <p>🚫 水洗い</p> <p>器具を洗剤・薬品などでふいたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電などの原因となります。</p> <p>🚫 洗剤・薬品</p>	<p>この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、使用環境によって異なりますが、約10年です。定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。</p> <p>⚠ 寿命</p>

■各部のなまえ



※この器具は、本体のみでは使用できません。
吊り具(別売)または昇降装置(別売)と合わせてご使用ください。
※この取扱説明書は同機種の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

■器具の取り付けかた(吊り具・昇降装置の取扱説明書も必ずご覧ください。)

- この器具は、ネオアークビーム専用器具です。安定器は、必ず「ネオアークビーム専用安定器」をご使用ください。(図-1)
※器具内部からイグナイターのうなり音が若干発生します。
住宅など静かな場所では使用の際は、注意してください。
- 器具口出し線は、付属されていません。
口出し線には、1.25mmのけい素ゴム絶縁ガラス編組電線(仕上がり径3.7mm、定格300V)を使用してください。
- 口出し線と安定器2次側配線と結線してください。
昇降装置への接続は、昇降装置の取扱説明書及び、別紙昇降時のご注意を参照してください。
- 吊り具(別売)アース線を接続してください。アースは、法によりD種(第三種)接地工事が必要です。
(1)吊り具F-CN2W、F-CN3Wをご使用の場合は、吊り具のアースねじにアース線を接続してください。
(2)(1)以外の吊り具をご使用の場合は、吊り具フランジ内のアース端子にアース線を接続してください。
- 吊り具に口出し線、アース線(4(1)のみ)を通し、天井面、アウトレットボックスまたは昇降装置へ吊り具を確実に取り付けてください。吊り具の取り付けピッチ寸法は(表-1)を参照してください。
※岩綿吸音材(ロックウール)等、柔らかい天井材への取り付けはお避けください。
- 反射鏡を取り外し、内側の本体取付ねじをゆるめて、取付サポートを取り外してください。
- 取付サポートを吊り具に確実に取り付けてください。止めねじにゆるみ止めねじを締め確実に固定してください。
- 口出し線を器具端子台に接続してください。
接続は(図-2)を参照し以下の点に注意しながら確実に行ってください。
(1)接続の際は、所定の長さ(17±1mm)に切った絶縁付棒状端子を使用してください。
(2)棒状端子付口出し線を端子台に確実に奥まで差し込んでください。
このとき曲がった棒状端子を使用しないでください。発熱・火災の原因となります。
(3)送り配線はできません。
(4)電源線を引き抜く際は、必ず電源を切ってください。リリースボタンをマイナスドライバーで真直ぐに押し込み、電源線を引き抜いてください。
※電源を切らずにリリースボタン以外(周辺の溝など)をドライバーやとがった金属などで押すと、感電、破損の原因となります。
- 本体を取付サポートの本体取付ねじで、だるま穴に従って固定してください。(図-3)
- 昇降装置(別売)に取り付ける場合は、ワイヤーをクロスしたまま昇降部に本体を取り付けますと、回転部となりますので必ずワイヤーを平行にして取り付けてください。(図-4)
- 反射鏡を取り付け、ランプ(別売)をソケットに取り付けてください。

器具の結線方法

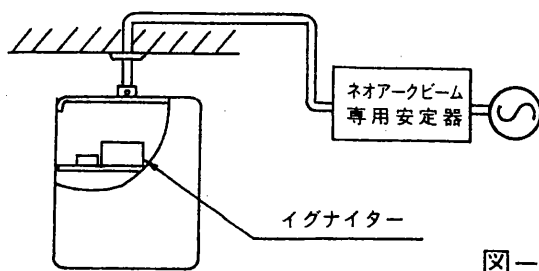


図-1

電線の接続と抜きかた

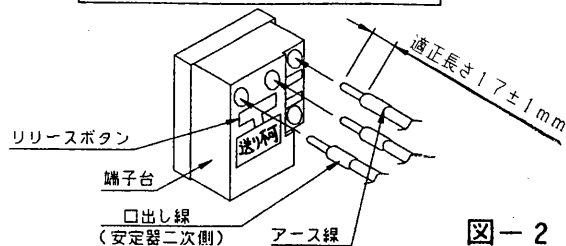


図-2

本体固定方法

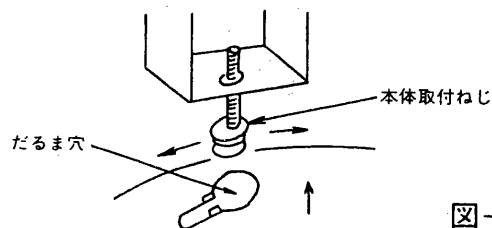


図-3

昇降部取付かた

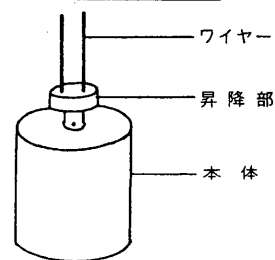


図-4

取付ピッチ寸法

取付ピッチ	66.7	73.0	84.0
吊り具形名 (別売)	F-GN2W	F-PN2W, F-PN3W F-CN2W, F-CN3W F-GN2W, F-PNW	F-GN2W

表-1

保証について

- 保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については3年間です。
- ランプ、点灯管、蓄電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

・ご転居されたり、贈答品などで販売店(工務店)に修理のご相談ができない場合
『東芝家電修理相談センター』 0120-1048-41(フリーダイヤル)
・新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
『東芝家電相談センター』 0120-1048-86(フリーダイヤル)
携帯電話・PHSからの利用は(03)3426-1048(有料)
※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。